

正 誤 表

『整形外科卒後研修 Q&A』（第 8 版・第 1 刷）

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
問題編 101	問 4-9-19	<u>2</u> つ選べ.	<u>3</u> つ選べ.
問題編 230	問 7-2-2 選択肢 b	反 <u>体</u> 側股関節	反 <u>対</u> 側股関節
解説編 34	問 2-1-35	a, b, e のそれぞれ 1 行目： 坐位で <u>椎</u> 骨動脈を触知しながら	坐位で <u>橈</u> 骨動脈を触知しながら
解説編 145	問 4-9-19	正解 <u>b, c</u>	正解 <u>a, b, c</u>
解説編 145	問 4-9-19 の解説 下から 2 行目	<u>翼状肩甲の原因になる前鋸筋は長胸神経支配であり、副神経の障害で麻痺は起こらない。</u>	<u>翼状肩甲は前鋸筋麻痺で起きるが、副神経損傷による僧帽筋麻痺でも起きることがある。</u>
解説編 151	問 4-9-38 の解説 上から 3 行目	回 <u>内</u> が障害される.	回 <u>外</u> が障害される.
解説編 168	問 5-2-20 の解説 上から 1 行目	変形性肘関節症の場合、 <u>特定の部位の軟骨障害が多いわけではなく、腕尺、腕橈、近位橈尺関節のいずれにも軟骨障害は及ぶ。</u>	変形性肘関節症の場合、 <u>軟骨障害は腕橈関節に多く、骨棘形成は腕尺、近位橈尺関節に多い。</u>
解説編 230	問 5-10-20	正解 <u>a</u>	正解 <u>c</u>
解説編 296	問 6-3-140	正解 <u>b</u>	正解 <u>c</u>
解説編 305	問 6-5-15	正解 <u>b, c</u>	正解 <u>b, e</u>

2022 年 10 月 4 日
株式会社 南江堂